

青樺山バイパス環境検討委員会（平成21年度 第1回）  
開催のお知らせ

国道103号青樺山バイパスは、十和田八幡平国立公園の特別保護地区及び特別名勝天然記念物に指定されている「十和田湖及び奥入瀬溪流」の保全と観光シーズンにおける国道の慢性渋滞に起因する公園利用上の障害を抜本的に改善することを目的に計画されているものです。

当バイパスルートが自然環境へ与える影響を審議するため、下記のとおり「青樺山バイパス環境検討委員会」が開催されますので、お知らせします。

記

- 日 時： 平成21年9月24日（木） 14時30分～17時00分
- 場 所： 青森市新町 アラスカ会館 サファイア
- 議事予定：
  1. 事業の検討経緯と検討課題について

【事務局】

・青森県道路課整備推進G（017-734-9651）

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	整備推進G 阿部
電話番号	直通：017-734-9651 内線：4271
報道監	県土整備部東次長

## 委員等名簿（兼）出席者名簿

### ■ 検討委員（敬称略）

区分	氏名	所属・役職	専門	出欠
委員長	幸丸 政明	岩手県立大学 副学長・総合政策学部 教授	国立公園	出席
委員 (五十音順)	東 信行	弘前大学農学生命科学部 准教授	動物	(欠席)
	小笠原 哲男	元 自然公園指導員	地域社会	出席
	小笠原 良一	焼山町内会 会長	地域社会	出席
	奥 義男	(財)自然公園財団 十和田支部長	地域社会	出席
	小山田 久	十和田市長	地域行政	出席
	今田 徹	東京都立大学名誉教授・(財)国土技術研究センター顧問	土木工学	出席
	佐々木 幹夫	八戸工業大学工学部教授	水理	出席
	柴 正敏	弘前大学大学院 理工学研究科 教授	地質	(欠席)
	田中 哲雄	元 東北芸術工科大学芸術学部 教授	文化財	出席
	中村 十二	休屋地区会 会長	地域社会	(欠席)
	馬場 均	十和田湖温泉地区 会長	地域社会	(欠席)
	持田 幸良	横浜国立大学 教育人間科学部・大学院環境情報研究院 教授	植物	出席
	柳沢 忠七	宇樽部地区会 会長	地域社会	(欠席)
	油井 正昭	千葉大学名誉教授・(財)国立公園協会常務理事	景観	出席
由井 正敏	岩手県立大学 名誉教授・(社)東北地域環境計画研究会 会長	動物	出席	

### ■ オブザーバー（敬称略）

	所属・役職	氏名	出席
国	環境省 東北地方環境事務所 所長	小林 香	
	林野庁 東北森林管理局 三八上北森林管理署 署長 (代理) 中野渡 均 東北森林管理局森林整備部付	田尻 明彦	出席
	国土交通省 東北地方整備局 道路部 特定道路工事対策官	工藤 栄吉	出席
青森県	教育庁文化財保護課 課長 (代理) 巴 和広 主幹	岡田 康博	出席
	自然保護課 課長	三上 善弘	出席
	観光企画課 課長	雪田 博	出席
	環境政策課 課長 (代理) 工藤 真哉 総括主幹	山田 光雄	出席

### ■ 事務局

青森県 県土整備部道路課  
上北地域県民局地域整備部

## 青樺山バイパス環境検討委員会規約

(名称)

第1条 本会は、「青樺山バイパス環境検討委員会」（以下検討会）と称する。

(目的)

第2条 検討会は、青樺山バイパスが、十和田八幡平国立公園、鳥獣保護区及び特別名勝および天然記念物に指定された地域に計画されていることから、自然環境に与える影響を評価・把握し、道路計画が自然環境との調和を図るために必要な対策の検討を行うことを目的とする。

(作業)

第3条 検討会は、前条の目的を達成するために次の検討等を行う。

1. 環境調査の実施内容の検討
2. 環境調査の成果の評価
3. 保護対策の検討
4. その他

(組織)

第4条

1. 検討会の構成は別紙のとおりとする。
2. 委員長は、委員の中から互選により選出する。
3. 委員長は、検討会を招集し、また検討会の意見を統括する。
4. 委員長が不在の時は、委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。
5. 関係行政機関の職員をオブザーバーとして参加させるものとする。

(事務局)

第5条 検討会の運営に係る事務を行うため、事務局を青森県県土整備部道路課、上北地域県民局地域整備部、(株)プレック研究所に置く。また、庶務一般については、(株)プレック研究所が行う。

(その他)

第6条 その他必要な事項は別に定めることが出来る。

附 則

この規約は、平成12年12月10日から施行する。